

電気通信

2021年3月号！

SHOWA
昭和電機株式会社



電気設備図の更新 対応します

図面がなくて“実は”困っている事業所様、多いです

- ✓ 改修後の図面がない、作っていてもまとまっていない
- ✓ 完成当時の図面が保管されていない
- ✓ 図面がなくトラブルが発生しても原因がわからない
- ✓ 工場長など一部の人しか現状を把握していない
- ✓ 図面がなく部内共有・引継ぎができない
- ✓ 見えていない部分があり、メンテナンスにひと手間かかる

調査から図面の更新まで一括してお任せください！

■ 電気図面の更新をする際の手順 ■

電気設備図は事業所内の電気系統と使用設備を明確にする図面です。受電端から消費側までを1つ1つ追いかけて作成し



建屋寸法の確認

変電所から分電盤の
経路把握

分電盤以降の
設備情報記録

現在の貴社保有図面に応じて
最適な手法で図面更新を行います

図面の保存状況は各事業所様でまちまちです。まずは貴社の保有図面状況からお教えてください。それに合わせて、できるだけスマートな手法で図面更新ができるようにご提案します。

軽微な更新作業から事業所全体まで幅広く対応いたします

《図面作成だけでは予算が通じづらい...そのような時の為の3つの

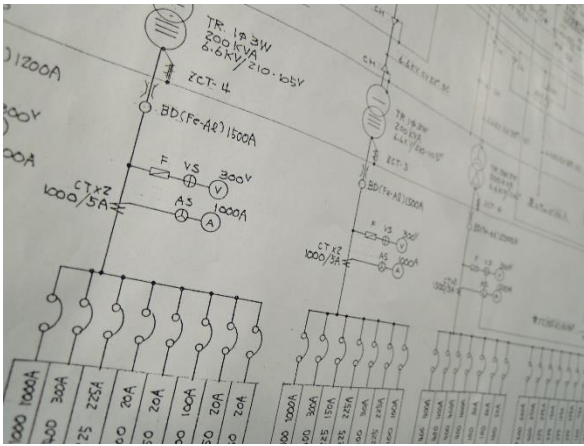
一部分又は
既存図面の
突合せ

事業所全体の
図面を
ゼロから作成

月々の電気設備
メンテと一緒に
徐々に作成

電気設備図を更新されたお客様の事例をご紹介します！

事例① 図面がなく全貌を把握できていないという事例



《Before》

古い工場を買い取ったため、電気設備図がそもそもなく、全貌を把握できていない

《After》

全体の把握および二次側の電気設備まで把握できるように！図面を基にメンテナンスの依頼がスムーズにできるように！

事例② 増設や改修により従来の図面と一致しないという事例



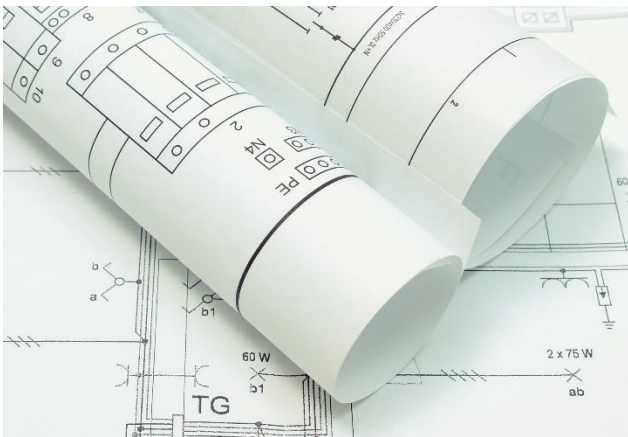
《Before》

増設を繰り返し従来の図面と大幅に異なるため、トラブルが起きてもどこが原因なのかわからない

《After》

配線や設備の位置を把握することができ、トラブルが起きても迅速な対応が可能に！

事例③ 一部の人間のみが図面を把握しているという事例



《Before》

工場長しか配線や設備の配置を把握していないので、部内共有や引き継ぎがうまくできない

《After》

図面を作成し可視化したことにより、スムーズな情報共有、引き継ぎが可能に！

FAXでご返送ください

◆◆◆ お客様お問い合わせ記入欄 ◆◆◆

今回の記事内容に関しまして、ご質問・ご不明な点などございましたら下記ご記入の上、FAXして頂くか、電話にてお問い合わせ下さい。

- 電気設備図面の作成について相談したい
- 図面について困っているため相談したい

お名前
.....
貴社名
.....
ご住所 〒
.....
電話番号
.....

〒327-0837 栃木県佐野市植野町1858 TEL:0283-22-3166 FAX:0283-23-2131

昭和電機のHPはコチラから ⇒ <http://www.showaelc.co.jp/>

担当者:五十部(イソベ)